

# 奔西走



岡山市の国民健康保険料は、所得240万円以上の世帯で年46万円。サラリーマンなどの健康保険の年21万円と比べて大



市長に予算要望を渡す党市議団(右から2番目が東市議)

## コロナ、物価対策…来年度予算要求

日本共産党岡山市議団は11月29日、来年度予算編成に向けての予算要望を大森市長と三宅教育長に渡し、それぞれ懇談しました。新型コロナ対策▼暮らし優先のお金の使い方▼物価高騰対策▼災害対策▼福祉の充実▼虐待防止、

保育▼教育▼農業▼交通政策▼環境▼誰もが大切になれる市政▼行政のあり方についての、358項目の要望です。

市長は子ども医療費助成拡大について、財源の課題があるとしながら、1月には何らかの案を示す考

えを述べました。また公共交通の充実について、バス会社との路線再編の協議が打ち切られています。「こちらから何もしないわけではない」と意欲を見せました。

教育長との懇談では、正規の先生を増やす必要性や不登校支援について課題意識を共有しました。

### 国保、子ども医療費署名がはじまる

労働組合や市民団体などでつくる「岡山市社会保険推進協議会」が2つの署名を開始しました。1月末まで集める予定です。

#### 国保引き下げを

変な高さです。「国民健康保険料の引き下げを求め署名」にご協力ください。市民の声と運動で、値

上げを3年連続ストップし、保険料未納世帯への保険証取り上げがなくなっています。

#### 18歳まで医療費無料に

子どもが小学校に上がったなら医療費が有料になるのは県内では岡山市だけ。全国的にも貧しい制度です。市は子ども医療費助成を拡充するとしていますが、どこまで広げるかは政治判断です。「医療費無料化を18歳まで拡大する署名」で大きく制度を前進させましょう。



署名用紙は党市議団Blogよりダウンロードできます。



# 水道料金値上げの広報にゴマカシあり

## 今後5か年(R4~8)の財政見通し

事業の見直しを行ってもなお、事業運営に必要な資金が不足しており、資金確保に向けた議論が急務です。そのため、学識経験者や水道利用者等々で構成される水道事業審議会で、水道料金の見直しについて検討いただいています。



↑値上げを予告する水道局だより4面(波線は東)

### 水道料金値上げを予告

岡山市の広報誌「市民のひろば おかやま」12月号に、「水道局だより」が折り込まれています。水道事業の財源が不足するため、水道料金見直しを検討しているという内容です。見直しとは値上げです。水道事業の状況を市民に広報することは必要などろくみです。しかし知らせる情報にゴマカシがあります。

### 苦田ダムの21億円が聖域

岡山市は県広域水道企業団から苦田ダムの水を日量4万3,700トン受水し、受水

費を年21億円払っています。しかし水の消費量はピーク時から日量4万4,700トン減っています。三野浄水場などの市独自水源で足りる計算です。苦田ダムの受水費を減らせば財源不足は解消できます。しかし市は「条例で決まっている」と減らさない姿勢で、「水道局だより」にもこのことは全く載せていません。

### 根本にある国の責任

苦田ダムは国が住民の反対を押し切って作ったムダなダムであり、そこから生まれた日量40万トンの水を県内自

治体に押し付けたことが、今の水道料金値上げの根本にあります。国が責任をもつことが必要です。

11月2日、県内の共産党地方議員団で政府交渉を行い、田中のぞみ市議が苦田ダムの国の責任を提起しました。また水道事業会計に一般会計から繰り入れることは違法ではないと回答を得ました。水道料金値上げ回避へ、声を上げましょう。

### ひとこと

11月13日、おかやま馬拉ソンが3年ぶりの開催。上の子といっしょに30キロ地点で応援しました。バルセロナ五輪銀メダリストの有森裕子さんがランナーでもあるのに近くで応援しており、レースに戻る際「私の分まで応援して」と上の子に話しかけてくれました。ただ残念ながら6歳児には有森さんが誰か分からなかったようです。(東つよし)

11月11日、東市議は政令市の市長会と議長会が出した財源確保などの国政要望を共産党国会議員団に伝えるに、国会に行きました。各市からの個別要望として、東市議は子どもの医療費助成拡大へ国としての制度充実と、バス路線

存続 要望伝えに国会へ



衆議院第二議員会館



存続へ国の支援をと発言しました。国土交通委員の高橋衆議議員は、国はJRやバスなどに300億円しか出しておらず、現在予算倍加の議論が出ている。しかし、責任を自治体任せにする動きがあり、国が責任をもつ必要があると答えました。